

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和3年度

市町村名	小鹿野町					
提案事業名	おがニャッピーで小鹿野歌舞伎PR！！事業					
事業期間	令和2年度 ～ 令和2年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 町ホームページ内「おがニャッピーの部屋」ページの1日平均アクセス数					
	(成果検証の具体的な方法) 小鹿野歌舞伎のPRを行うおがニャッピーの認知度向上が小鹿野歌舞伎の認知度向上に寄与すると考えられるため。					
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	C	
	従前値 <small>(R1年度1日平均アクセス数)</small>	30人	目標値 <small>(R2年度1日平均アクセス数)</small>	35人	実績値 <small>(R2年度1日平均アクセス数)</small>	16人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項						

【事業効果の整理・原因分析】

令和2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① おがニャッピーで小鹿野歌舞伎PR！！事業	△	歌舞伎おがニャッピーのラッピングカーや歌舞伎デザインのポーズ作製、イベントや動画でのPRにより一定の周知が図られ、安定的なホームページのアクセス数を獲得することができた。 しかしながら、新型コロナウイルス感染症によるイベントの削減により、当初予定したPRの機会が減ったことによりアクセス数の増加には至らなかった。また、子供や若者世代へ向け、より効果的なPR方法も検討する必要がある。
②	○ △ ×	
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	目標数には至らなかったが、歌舞伎おがニャッピーラッピングカーや歌舞伎ポーズデザインの作製、イベントや動画でのPRにより、一定の周知が図られたためホームページには安定的なアクセス数がみられ、おがニャッピーや小鹿野歌舞伎の露出する機会を得られた。
実施事業について 成果が不十分である点	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントでのPRの場が少なくなってしまうため、小鹿野歌舞伎やおがニャッピーが露出する機会が制限されてしまった。また、小鹿野歌舞伎を知ってもらいたい若年層へのPRの方法も十分でなかった。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	小鹿野町、おがニャッピー及び小鹿野歌舞伎について子供や若者世代に周知していくため、歌舞伎の意匠を取り入れた親しみやすいロゴデザイン、ラインスタンプ、利用しやすいデザイン等を拡充させていく。また、既に作製されたデザインの使用を幅広く呼び掛け、小鹿野歌舞伎やおがニャッピーの知名度の向上を図る。